



一般国道360号線利用者の利便性を図るため建設と至る。また、当該施設は単なる休憩施設の枠にとどまらず、白山麓の人文的なシンボルゾーンとして、また地元コミュニティの拠点施設として期待される。

快適空間：ガラス瓦、換気小窓、電気暖房器の採用

 : 瓦葺屋根に県内瓦を使用

DATA

白山市出合地内
平成14年7月～平成14年11月
 127m^2

便所
RC・W造：1F
 75m^2

休憩所
W造：1F
 52m^2



建設地は能登島大橋を見上げる絶好の釣り場となっていた所に物産館（旧能登島町建設）を整備し、簡易パーキングという観光ポイントとして定着させつつ、一般県道田尻祖母浦半浦線の利便性を向上させることを目的としている。

DATA

七尾市能登島閨地内
平成15年6月～平成15年10月
RC造：1F
 67m^2